

## 稲城市医師会における新型コロナウイルス感染症自宅療養者医療支援 についての取り組み

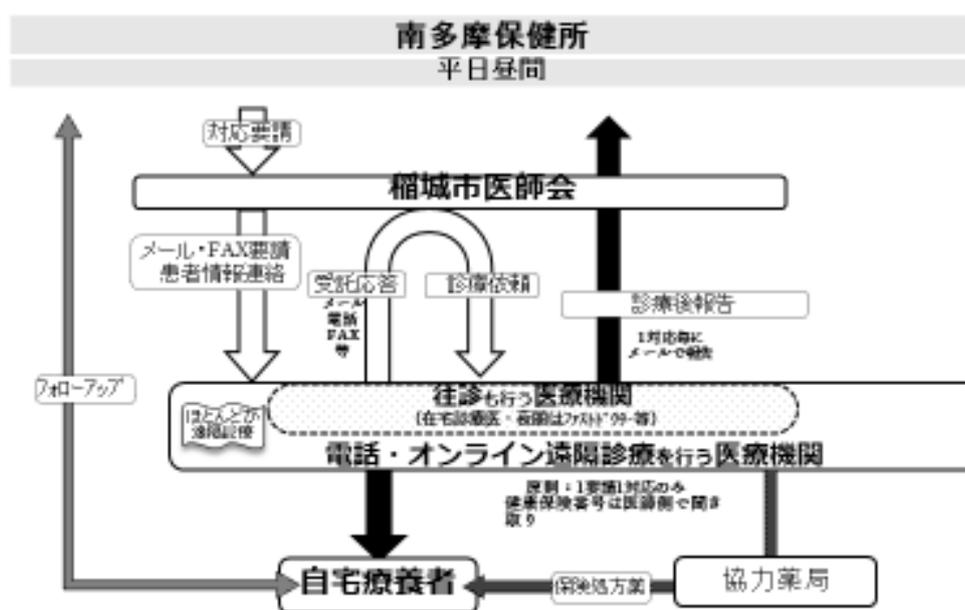
関根秀明<sup>1,2</sup>、谷平茂<sup>1,3</sup>、風間 智<sup>1</sup>、菊地 純子<sup>1</sup>

1) 稲城市医師会、2) 稲城わかばクリニック、3) 谷平医院

(はじめに)

2021年7月から8月にかけての新型コロナウイルス感染症患者の増加、第5波では、感染力の強いデルタ株により、数百～千人規模で連日新たに感染が確認されるなど、スピード、規模ともにこれまで経験したことのないものとなった。また、これまでの波と比較して、行動範囲の広い若年代の感染が半数を占め、「家庭」や「職場」での感染が多く、市中に感染がまん延した。稲城市医師会では、東京都医師会から指針に基づき、5月より新型コロナウイルス感染症増加に伴う自宅療養者支援の体制を整えてきた。今回、当医師会での取り組み、新型コロナウイルス感染症第5波の対応、今後の第6波にむけての課題について紹介する。

### 稲城市医師会自宅療養支援（昼間）簡略フロー図



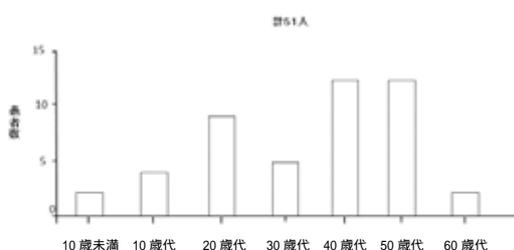
(稲城市医師会での自宅療養者における医療支援事業)

稲城市医師会では、東京都医師会から指針に基づき、5月より新型コロナウイルス感染症増加に伴う自宅療養者支援の体制を整え6月より運用を開始した。当初はこの事業に、5医療機関が登録し開始となった。図に示すように、南多摩保健所およびフォローアップセ

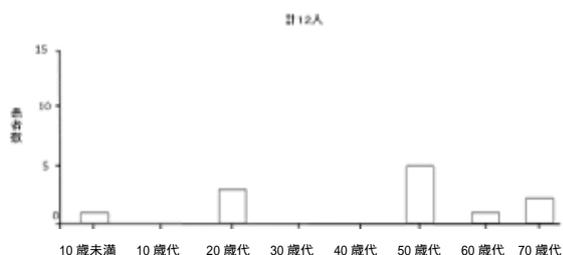
センターのコロナ陽性患者に対する看護師又は保健師による健康観察において、自宅療養者が受診の必要性が判断され、かつ患者本人希望がある場合、自宅療養者向けの医療支援システムを利用し医師会に依頼がある。そこから稲城市医師会職員が病状を登録医師に相談、速やかに自宅療養者に対して症状に合わせ適切に電話、オンライン診療、往診を行った。

診療後、処方が必要な場合は、事前に稲城市薬剤師会との協議により対応可能な市内薬局リストから医師が電話、FAX等で連絡し対応とした。また、診療の結果につき、医師は報告書を作成し医師会に提出、それを医師会職員が集計し南多摩保健所、フォローアップセンターに提出した。その際、登録医師にメーリングリストを作成、報告書を定期的にメールし情報共有を行った。

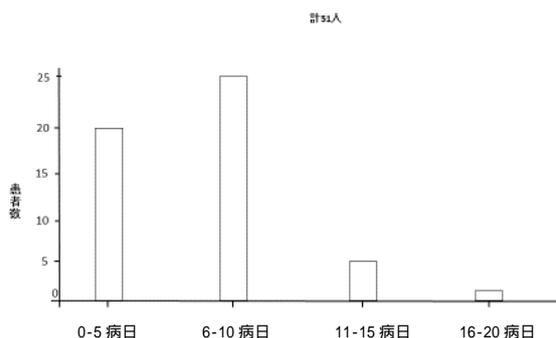
電話、オンライン診療年代分布



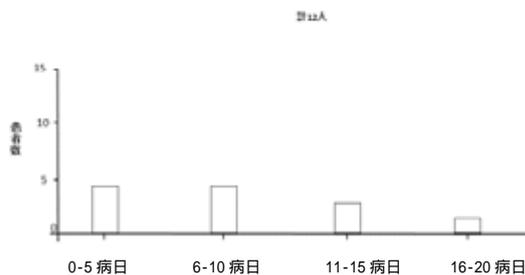
往診年代分布

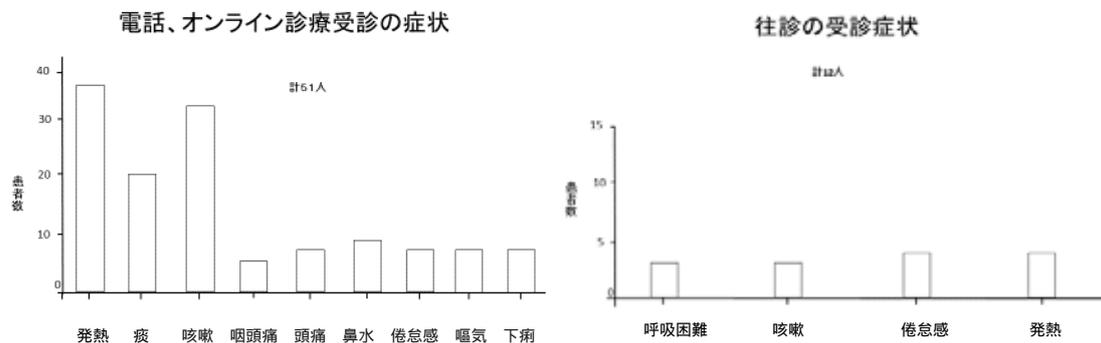


電話、オンライン診療受診日の分布



往診受診日の分布





(第5波自宅療養者の電話、オンライン診療、往診依頼の状況)

2021年7月30日より保健所から依頼開始、8月に入り平均で4 - 5件、多い時には、一日に8件の依頼があることもあった。9月に入ると減少し、9月30日以降、現時点まで依頼がなく経過している。上図から電話、オンライン診療、往診依頼される年代別分布をみると、40 - 50歳台の依頼が多く、受診日までは発症から10日までの依頼が多くを占めた。また受診の際の症状は、発熱、咳嗽、喀痰が多く、頭痛、倦怠感や嘔気や下痢などの消化器症状などもみられ、中には、発熱や倦怠感が持続することでの不安を訴える方や入院待機の方も存在しており、オンライン診療の際、実際画面で診察すると呼吸困難や咳嗽が強く重症感が強いケースもあった。また、電話、オンライン診療を希望される方は若年層、症状が軽度の方が比較的多く、往診希望される方は高齢者、外国人の方が多く、呼吸困難、酸素飽和度が低下している方が存在した。また、保健所から受診依頼がきたのにも拘わらず、発熱、倦怠感が強くても診療を拒否する場合や、電話が繋がらないなどで受診に至らないケースもあった。

(第6波にむけて)

5月より在宅療養者支援事業の体制を整え、実際に7月30日より開始したが、8月の多い時には1日に8件程度の依頼がある時があり対応が厳しい時があった。その際にさらなる増加が予想されたため医師会から参加の呼びかけを行い、登録医師は11医療機関に増え対応した。第5波ではコロナ陽性患者が多く南多摩保健所が迅速に対応できない場面があり周囲の連携が不十分であると感じることもあった。現在、第5波は終息しているが、今後第6波が起きる可能性が高いと思われるため、今後に備えて稲城市医師会では、南多摩保健所と今後に向けて定期的に意見交換を行うほか、コロナ陽性在宅療養者が多かった時のために市内の訪問看護ステーションとの意見交換を行い、連携システムを確立した。また、稲城市役所健康課にも協力して頂き、防護服などの医療資源の提供をもらった。さらに、稲城市内の事業者にも協力の輪を拡げていき、来る第6波に向けて体制を整えていきたいと考えている。